

平成28年度事業報告書

平成28年5月1日から平成29年4月30日まで

(特定非営利活動法人 GEMBU)

1 事業の成果

当法人の平成29年4月30日現在の会員数は、正会員60名、賛助会員21名です。昨年度から新規会員が増えず、3名減ってしまいました。会員数を増加する方法を引き続き検討してまいる所存です。

植樹事業につきましては、10月16日に、風間浦村立風間浦中学校の創立30周年記念としての植樹祭を行いました。植樹本数は今までで一番少なく、720本ほどでしたが、全校生徒数が42名と少数であること、学校側の希望で基本的に生徒のみで行う植樹祭ということでしたので、生徒1名あたり17本を植えるという、少しハードな本数の植樹祭となりました。

今年度も宮脇昭先生が病氣療養中のため、宮脇先生のお弟子である、横浜市立大学教授である藤原先生にご指導を賜りました。

当日は晴天で、総参加人数91名、総本数720本、樹種20種類の植樹祭でした。

生徒たちが自分の名前の看板を自由な発想で事前に作製し、植樹場所に設置することを学校側で企画するなど、植樹祭の前から楽しんでくれ、非常に良い植樹祭が行えたと思っております。

本植樹祭は、公益財団法人地域開発研究所からの助成金で行いました。

9月22日にはどんぐり拾いを実施。会員や、有志の方々と、トチの実を中心に拾いました。

今年も継続してパート3名を雇用し、育苗作業、ポット苗の作成、どんぐりのバラ植えなどをしております。来期以降も継続して育成管理のために雇用し、よりよい苗の育成に努めていく計画です。

今年度は育樹祭を企画し、8月27日に苫生小学校で草取りを実施いたしました。参加者は10名程と少なかったのですが、木々の成長が感じられ、非常に有意義な活動でした。来年度以降も、今まで植樹した学校の植樹場所の草刈りを実施していきたいと考えております。

当法人のもうひとつの事業である「鉄道文化遺産の保存」事業については、今年度も主だった活動は当法人としては行ないませんでした。

当法人の会員でもあるキハ保存会におかれましては、地元の町おこしの有志集団とコ

ラボしてイベントをする等、地元根付いた活動をされております。当法人と致しましても、できる限り協力をいたしたいと考えております。

ハマナスの苗の栽培及びハマナスの植樹及び赤川海岸清掃活動についても、今年も継続して活動をいたしました。これらの活動につきましては、今年も昨年度に引き続き公益財団法人地域開発研究所の助成金の採択を受けております。

ハマナスの苗の栽培につきましては、今年もバラ植えを中心として苗木を作成いたしました。来年度のハマナス植樹の際には、より多くの苗木を作成し、海岸へ植える予定でおります。

ハマナスの植樹祭に関しては、10月22日に赤川海岸において開催いたしました。地元町内会、むつ市の金融団の方々を中心に、総勢54名で、約1,000本の苗を植え、その周りに種も撒きました。参加人数が少なくなっているため、今後引き続き、参加人数の確保に力を入れていきたいと考えております。

ハマナス植樹の一環としての赤川海岸清掃活動に関しては、5月28日と9月10日の2回に亘り実施いたしました。参加総数223名で、昨年度より減少しました。春の海岸清掃については、今年度も学校児童を中心に参加者が固まり、増加しつつありますが、秋口はなかなか増えない状況です。今後も高校にも声掛けし、より多くの参加者を募り、継続していく所存です。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
ふるさとの森づくり事業	・ 第9回ふるさとの森植樹祭	10月16日	風間浦村立風間浦中学校	15名	風間浦中学校生徒、教員、会員、ボランティア 91名	517
	・ ポット苗作り関連	9月～11月	むつ市大字田名部字斗南が丘他	10名	会員、ボランティア 10名	0

下北半島の活性化に寄与する事業	・ 赤川海岸清掃	5月28日	むつ市赤川海岸	13名	町内会,金融団,市役所,小・中学校児童,園児 175名	124
	・ 赤川海岸清掃	9月10日	むつ市赤川海岸	10名	町内会,金融団,市役所,園児 48名	113
	・ ハマナス植樹祭	10月22日	むつ市赤川海岸	23名	町内会、金融団、福祉施設、会員 54名	82